

Sharkoon



SKILLER

Manual





1. システム要件

- ◎USB ポートを備えたコンピュータ
- ◎Windows® XP/Vista/Win7 32 ビット又は 64 ビット
- ◎CD/DVD-ROM ドライブ(駆動ドライバインストール済み)
- ◎50MB の余裕があるハードディスク

2. パッケージ内容

- ◎ゲームキーボード
- ◎ソフトウェアインストールとセッティングドライバー用ディスク
- ◎使用マニュアル



3. ハードとソフトのインストール

3.1 キーボードの USB コネクタをコンピュータの USB ポートに挿入し、[Hardware found (新しいハードウェアが見つかりました)]というメッセージが表示される。

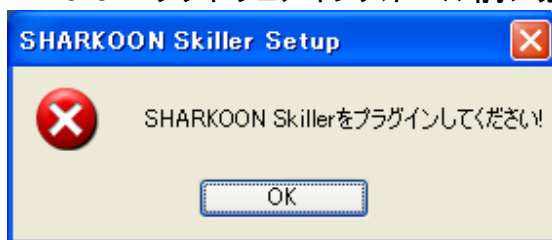
3.2 付属のインストールディスクを CD/DVD ドライブに入れ、モニタ上の指示に従ってソフトウェアのインストールを完成させるとともに、コンピュータを再起動する。

3.3 コンピュータが再起動すると、デスクトップの右下にある SHARKOON Skiller が起動する。

3.4 キーボードのUSBコネクタを抜くとデスクトップ右下のSHARKOON Skillerのアイコンも消える。

3.5 もしソフトウェアインストール互換性の問題が表示されたら、「インストールを続ける」をクリックする。

3.5.1 ソフトウェアインストール前に必ずキーボードを接続しておいてください。

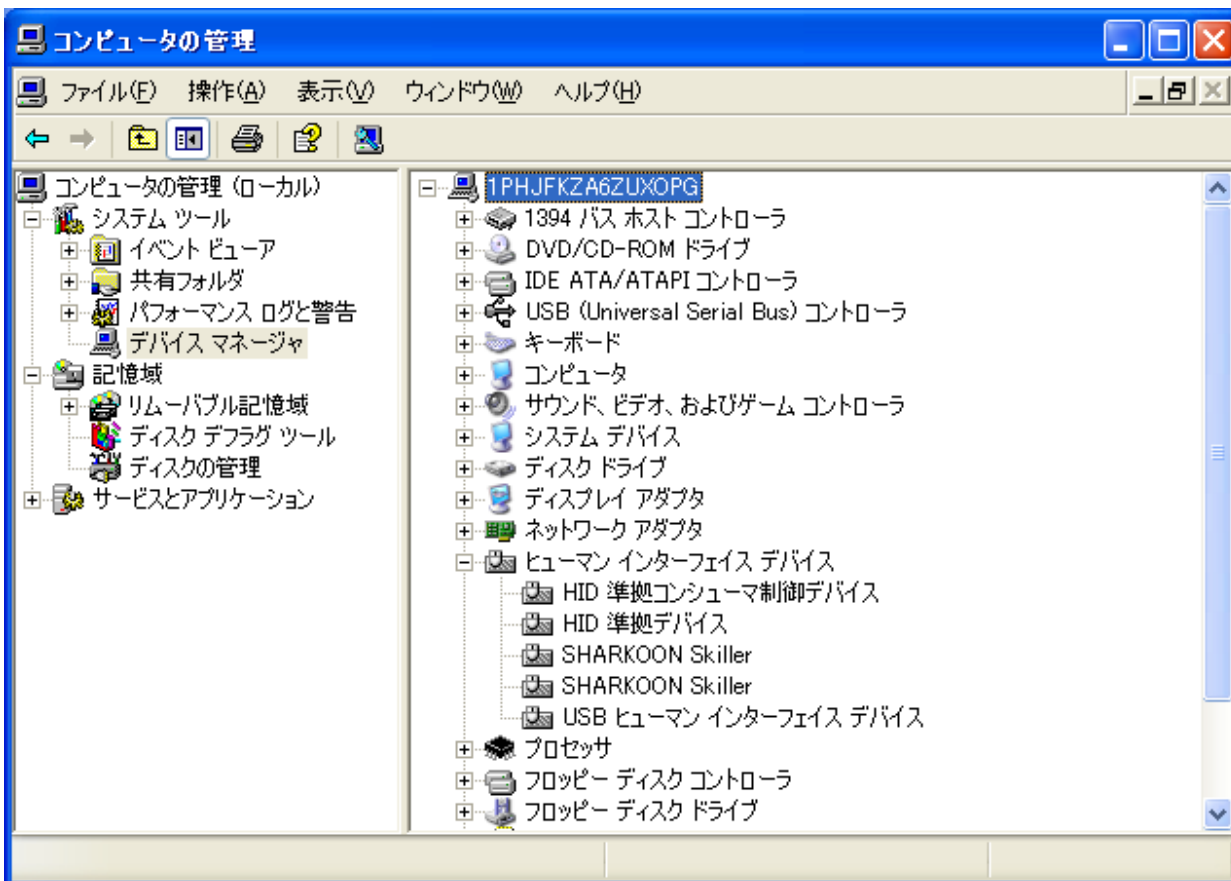


3.5.2 ソフトウェアインストール後はコンピュータの USB ポートを変更しないでください。もし USB ポートを変更した場合はソフトウェアを再インストールする必要があります。



4. インストールのチェック

- 4.1 デバイスマネージャでインストールが成功したかどうかをチェックします。
- 4.2 デバイスマネージャを表示するには「マイコンピュータ」を右クリックした後に、「プロパティ」を左クリック、その後「ハードウェア」を左クリックし、「デバイスマネージャ」を左クリックします。
- 4.3 デバイスマネージャリストの中のヒューマンインターフェイスデバイス欄に二つの新項目 – 「SHARKOON Skiller」が含まれているかどうかをチェックします。





5. SHAKOON Skiller のメインインターフェース

アイコン中に SHAKOON Skiller と表示されます。SHAKOON Skiller はキーボードのカスタマイズ機能を設定するプログラムです。





6. SHAKOON Skiller 設定状況の説明:



ボタンの設定について、設定前はカーソルポインターをボタンの位置に持っていくと立体効果が現れます。



設定を終えるとボタンフレームが白く反転し、カーソルで選択した時に設定内容が表示されます。

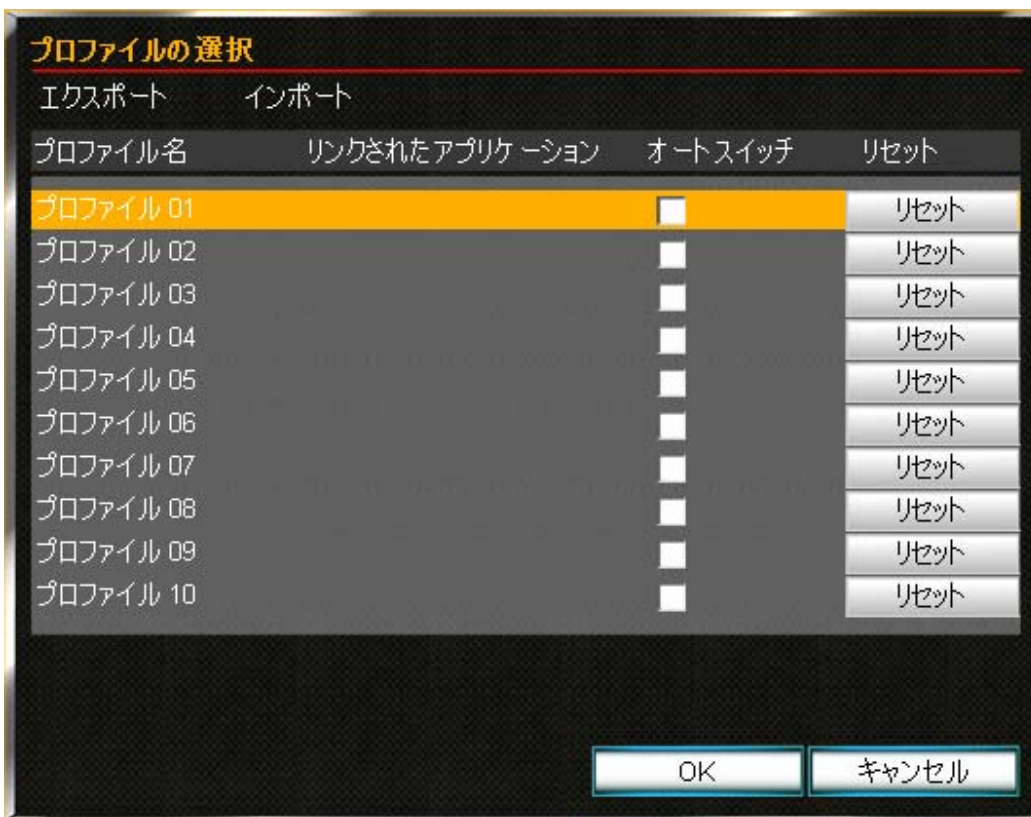


マクロは押し続けている時間を長くした時の設定で、マクロと表示されます。



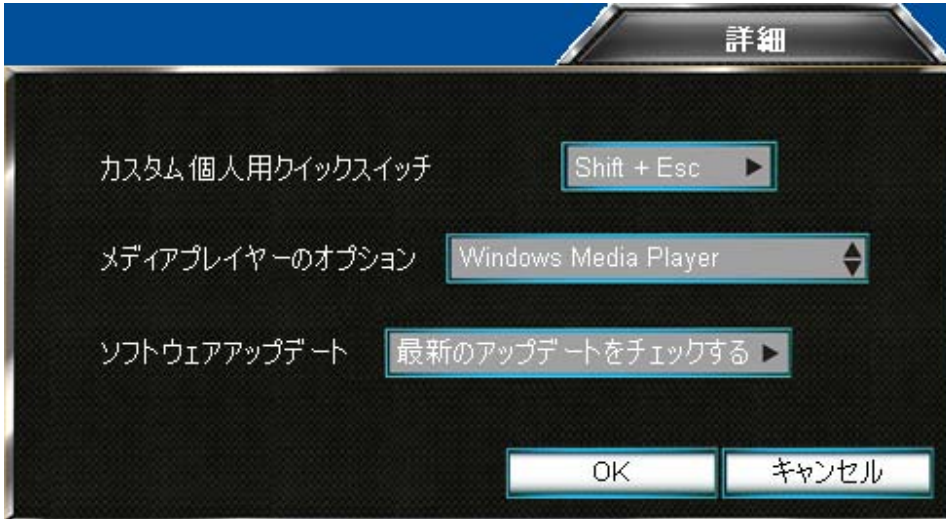
7. SHAKOON Skiller のメインインターフェースに含まれる内容:

「プロファイル」:このインターフェースには 10 個のプロファイルがあり、各プロファイルでは 3 つの「レイヤー」が設定でき、それぞれ青、緑、赤に分かれています。





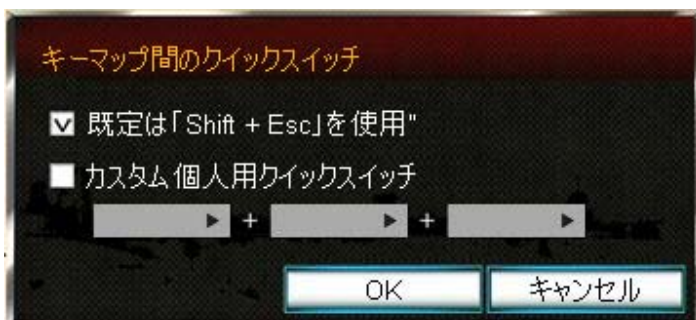
7.1 「詳細」では以下の項目について設定できます。



カスタム個人用クイックスイッチ。カスタマイズモードとユーザーが設定済みのゲームモードを素早く切り換え、下記のように定義できます。

7.1.1 デフォルト値は“ Shift+Esc”を使用。

7.1.2 カスタム個人用クイックスイッチは Shift, Ctrl, Alt と任意のメインコンテンツ・キーを自ら選んで組合せ、切り換えます(ソフトウェアの設定値と同じですと、本機の設定ができなくなりますのでご注意ください)。現在の設定を終えるには「OK」を押して保存します。または「キャンセル」ボタンを押してこのボタンの設定を取り消します。





7.2 メディアプレイヤーのオプション。プレーヤーをインストールしていないと選択できません。

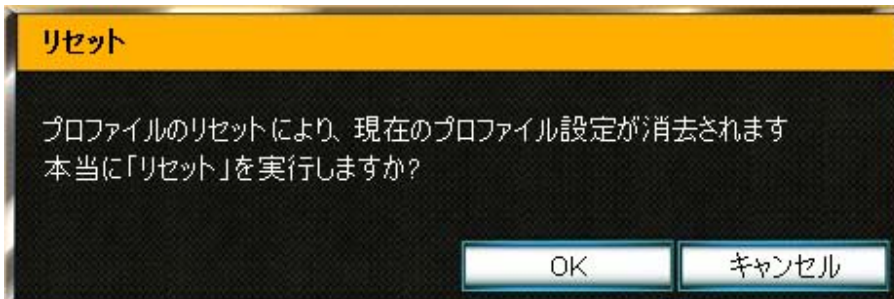
- 1) Windows メディアプレイヤー
- 2) iTunes
- 3) Real Player
- 4) Winamp



7.3 ソフトウェアアップデート

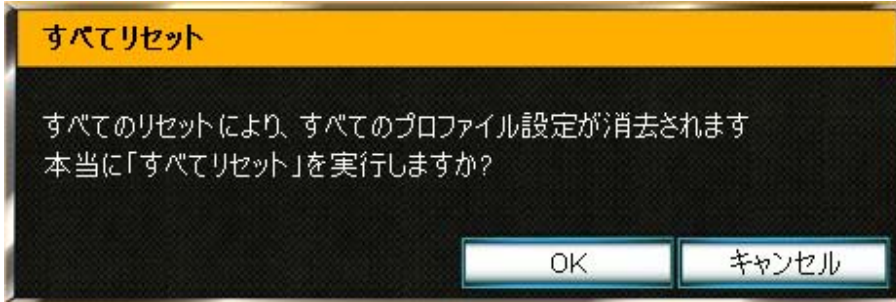
リセットレイヤー

7.3.1 「リセット」: 現在の設定レイヤーをリセットできます。実行時には下記のダイアログ・ウィンドウが現れますので、リセットを実行する場合は確認を、取り消す場合は「キャンセル」を押してください。

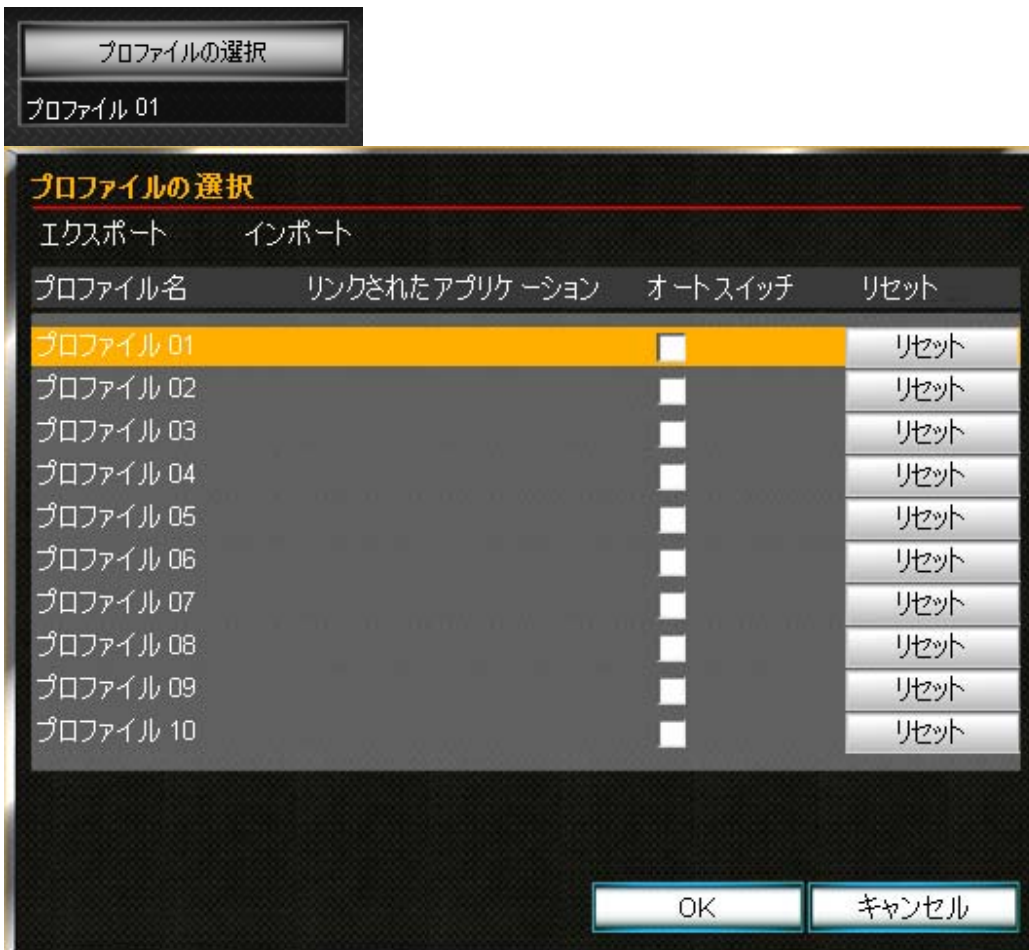




7.3.2 「すべてリセット」: 実行時に下記のダイアログ・ウインドウが現れます。



7.3.3 「プロフィールの選択」: 現在使用中の設定を変更する際は、プロフィールの選択を押してレイヤーを開き、一覧より必要なプロフィールを選びます。プロフィールの変更を終えた後は「OK」か「キャンセル」を押しますが、このプロフィールでもエクスポートやインポート、或いは現在の設定のリセットができます。

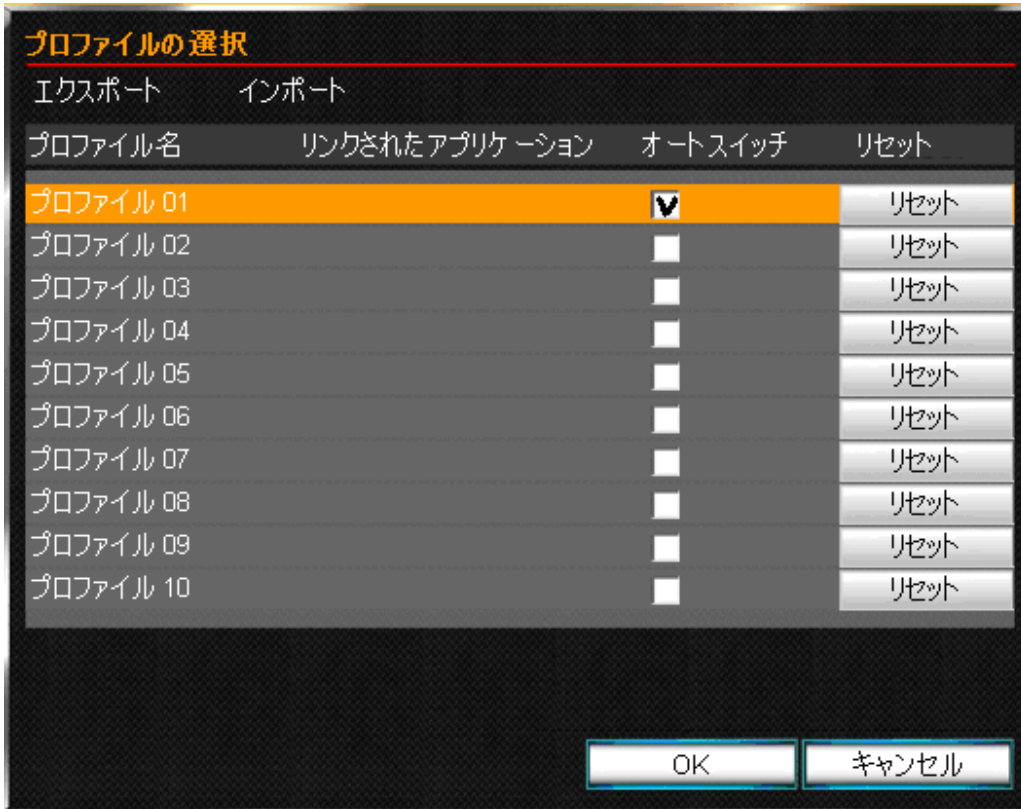




7.3.4 「プロファイルの選択」に含まれるもの:

「リンクされたアプリケーション」—ファイル又はアプリケーションの実行を選択し、「オートスイッチ」をおこないます。この命令をおこなうには、選択した場所で左クリックしてブラウザをおこない、実行したいファイルやショートカットを探します。現在の設定を終えたら「OK」ボタンを押して保存するか、「キャンセル」ボタンを押します。

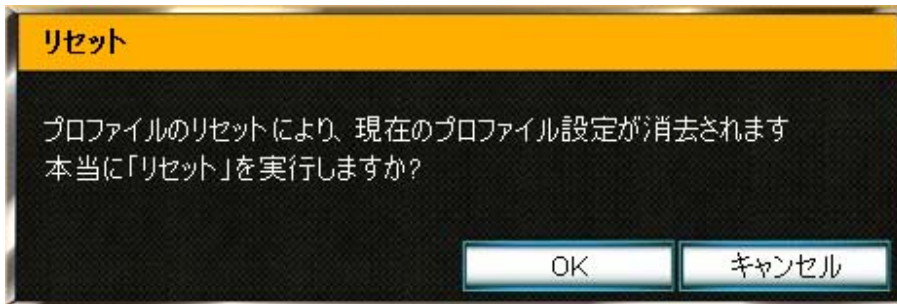
「オートスイッチ」—「リンクされたアプリケーション」実行中にファイルの「オートスイッチ」機能を起動したり使用禁止にしたりできます。この機能を起動したり使用禁止にしたりするには、ファイル横の自動切替ダイアログボックスをクリックし、自動切替機能が起動すれば「V」印が表示されます。現在の設定を終えるには「OK」を押して保存し、保存しない場合は「キャンセル」を押します。



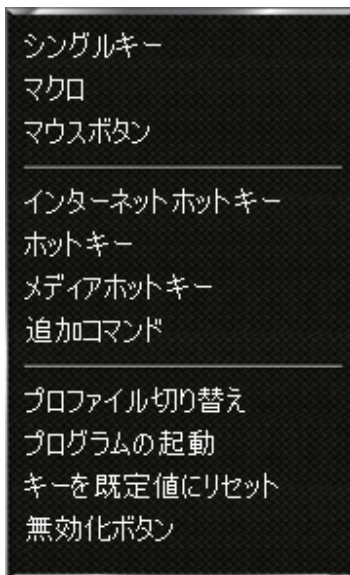
オートスイッチ機能を実行するには、必ず実行できる応用プログラムにファイルをリンクしてください。



「リセット」: 実行時に下記のダイアログが現れます。

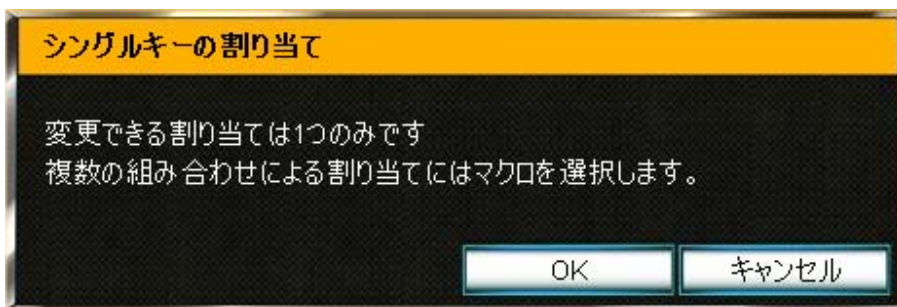
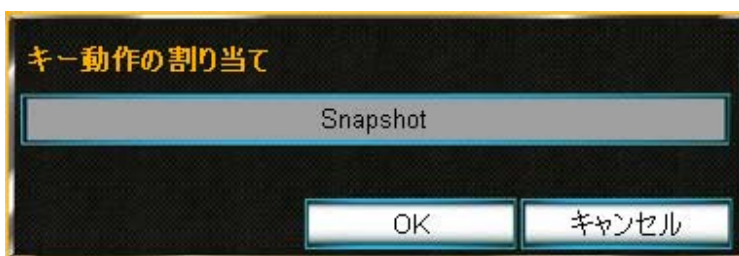


8. SHAKOON Skiller の機能設定項目に含まれるもの:





8.1 「シングルキー」—キーボードのテキストエリアのキーを、他のキーの命令と交換します。一つ以上の動作をおこなうと下記の警告ウインドウが現れます。

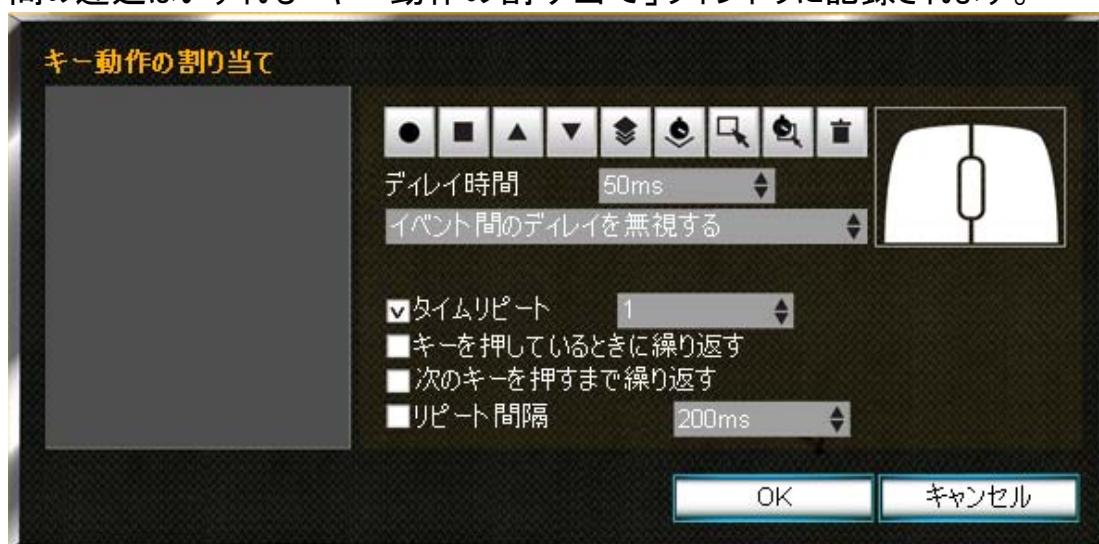


8.2 「マクロ」—キーボードやマウスの入力やクリックの順序を記録し、SHAKOON Skiller がその後繰り返しおこなうために保存して下さい。



9. マクロ操作の項目に含まれるもの:




「キー動作の割り当て」—マクロをおこなう際に繰り返される各ボタンの実行、ディレイ及びその他の各効能の列記。一つのマクロを記録する際、キーボード上で操作する各種ボタンの実行及び実際の時間の遅延はいずれも「キー動作の割り当て」ウィンドウに記録されます。



9.1 機能設定インターフェースにおいて、マクロボタンを押すと、マクロ設定ダイアログウィンドウが現れます。

- 「記録」—マクロの記録を始めます。
- 「停止」—マクロの記録を停止します。
- 「上へ移動」—マウスを左クリックすると移動したい事項を、順序表内の任意の位置まで上に移動できます。
- 「下へ移動」—マウスを左クリックすると移動したい事項を、順序表内の任意の位置まで下に移動できます。
- 「コピー」—マクロの内容をコピーします。
- 「ディレイの追加」—順序リスト内の項目の時間を手動で遅らせます。時間を遅らせた項目を選択し、必要な持続時間を選び「ディレイの追加」ボタンを押します。ディレイの追加は一つの動作しか選べませんのでご注意ください。



-  「すべて選択」—順序リストの全ての項目を選択します。
-  「すべてのディレイを選択」—順序リストの全てのディレイを選択します。全てのディレイ時間が同じか、直ちに全て削除したい場合、この項目をお選びください。
-  「削除」—順序リスト内の項目を削除します。

「ディレイ時間」—マクロのディレイ時間を増やします。

「イベント間のディレイを無視する」—マクロに記録する際に、システムは「押す」、「放す」ボタン間の時間の遅延や実際の時間との差を記録しません。

「オートディレイありで記録」—マクロに記録する際に、システムは「押す」、「放す」ボタン間のディレイ時間や実際の時間との差を記録します。



「タイムリピート」—必要に応じ重複したいマクロの回数を入力します。

「キーを押しているときに繰り返す」—マクロキー機能を保持する時、マクロ内容を繰り返し記録します。

「次のキーを押すまで繰り返す」—マクロキーを押した後、次のキーを押すまでそのマクロ内容を繰り返します。

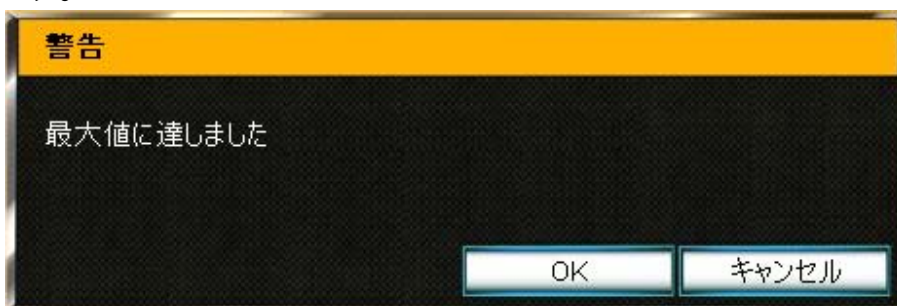
「リピート間隔」—マクロが繰り返す間隔時間を設定します。



—マクロの設定において、マウスのボタンも設定できます。説明図にマウスボタンを挿入すると、閉じた状態を赤色で示し、再度クリックすると白色に反転し、「押す」と「放す」の二つの動作を設定できます。



マクロの設定では「押す」と「放す」併せて 128 個のみ設定でき、それを超えると警告ウインドウが現れます。



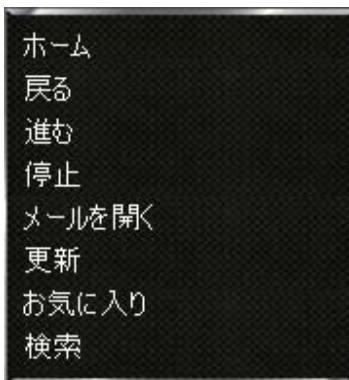
* マクロ設定において、【OK / キャンセル】を選びマクロキーの設定を終わめます。



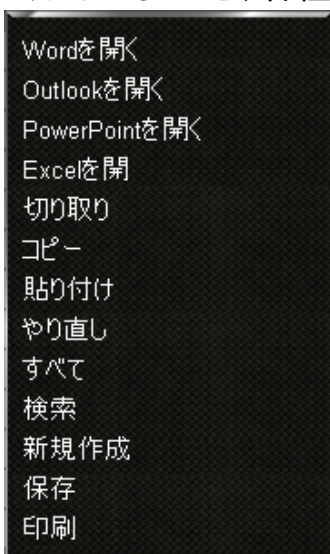
「マウスボタン」—キーボードボタンの機能をマウスボタンに転換します。設定後ボタンは赤色に変わりますが、一回につき一つの動作しか設定できません。



「インターネットホットキー」—Windows®オペレーティング・システムが支援する基本命令リストにもとづき、各種操作を挿入します。



「Office ホットキー」—Microsoft Office と Windows®オペレーティング・システムが支援する基本命令リストにもとづき、各種操作を挿入します。





「メディアホットキー）」—Windows®オペレーティング・システムが支援する基本命令リストにもとづき、各種操作を挿入します。

- ▶▶ 再生一時停止
- 停止
- ◀◀ 前のトラック
- ▶▶ 次のトラック
- ✕ 消音
- ◀ 音量下げる
- ▶ 音量上げる
- 🔊 プレイヤーを開く

「追加コマンド）」—Windows®オペレーティング・システムが支援する基本命令リストにもとづき、各種操作を挿入します。

- ウィンドウを切り替える
- ウィンドウを閉じる
- エクスプローラーを開く
- 実行
- デスクトップの表示
- ズームイン
- ズームアウト
- ウィンドウの最大化
- ウィンドウの最小化
- Winキーロック

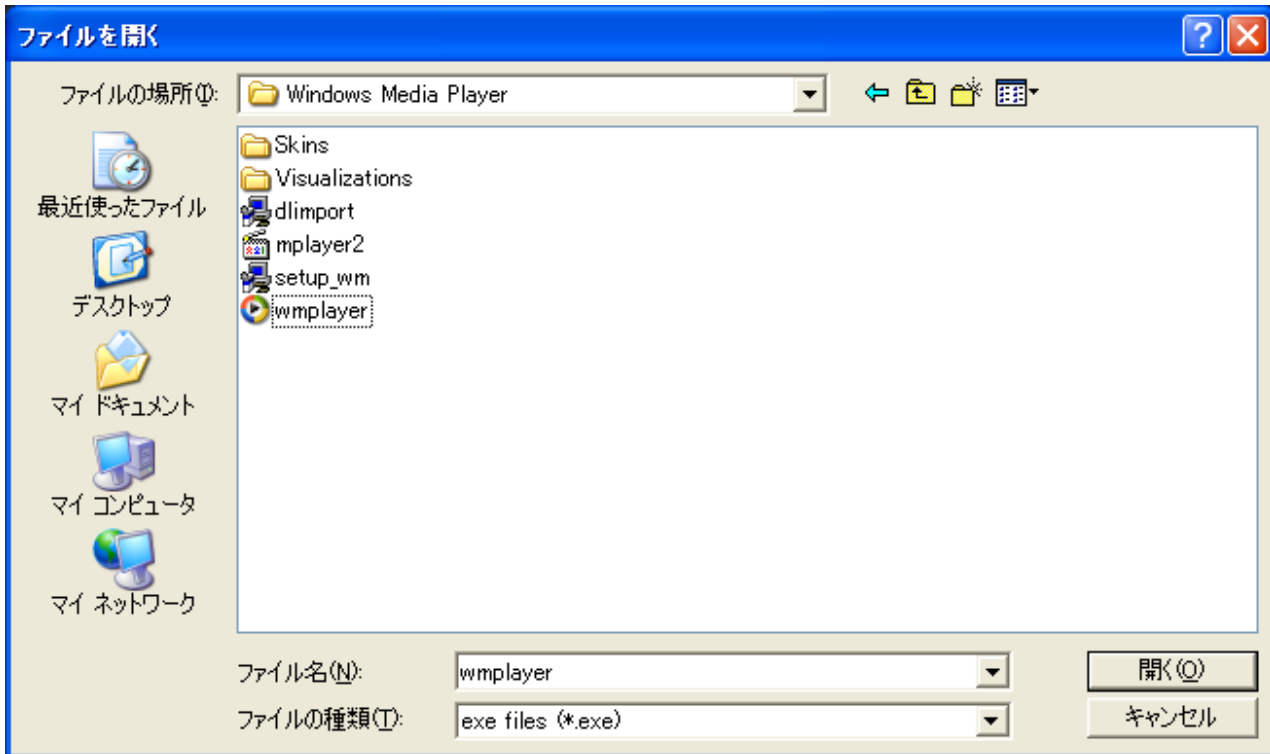


「プロフィール切り替え」—指定したプロフィールとレイヤーに切り換えることができ、矢印を上に移動することでプロフィールを 10 或いはレイヤーを 3 つまで増加できるとともに、切り換え後直ちにモニタに表示させるかどうかを選択できます。



「プログラムの起動」—ユーザーは.exe タイプのファイルを探し出した後、ゲーム或いはその他の応用プログラム実行中に起動設定できます。この設定では名称とファイルの位置を表示できます。





「キーを既定値にリセット」—設定機能を取り消し、デフォルト値の設定に回復することができます。

「無効化ボタン」—キーボードのボタンの使用を禁止します。



「構成」— ソフトウェア・インターフェースを開きます。

「終了」— SHAKOON Skiller ゲームキーボードのドライバを停止します。再度ドライバを起動させるにはコンピュータを再起動してください。